

しまいとしこうりゅう 姉妹都市交流

モンテペロ市との姉妹都市交流について

1961年5月、アメリカ合衆国カリフォルニア州モンテペロ市と芦屋市は姉妹都市になりました。姉妹都市を持ったのは日本国内で39番目でした。同じ年の8月には「芦屋姉妹都市協会」ができました。1964年には、「学生親善使節」の派遣と受け入れ事業が始まりました。毎年夏に2名の学生親善使節をそれぞれの市が派遣し、2019年までに218名の学生たちがそれぞれの市で交流を深めました。また5年に1度の市民訪問団の派遣、受け入れ事業を行います。

1993年には、芦屋姉妹都市協会がなくなり「芦屋市国際交流協会」ができました。それで姉妹都市協会が行ってきた学生親善使節派遣事業などを国際交流協会が引き継ぎました。国際交流協会は、2008年にNPO法人になり、「NPO法人芦屋市国際交流協会」となりました。

モンテペロ市では、姉妹都市提携5周年に「アシヤパーク」をきれいにする工事が始まり、1972年に完成しました。また2003年秋には、モンテペロ市役所内に「アシヤガーデン」ができました。芦屋市では、1973年岩ヶ平公園をきれいにしたときに、モンテペロ市の花のバラ「ハーツ・デザイナー」などの苗木が贈られました。毎年美しい花が咲きます。岩ヶ平公園には「友情の鐘」や「友好の木(楡)」もあります。「モンテペロバラ園」として、芦屋の人たちの好きな場所になっています。

2011年には提携50周年を記念し、モンテペロ市では市役所と図書館を結ぶ道「アシヤ

ウェイ」ができました。 芦屋市では、芦屋市立潮芦屋交流センターの前の道に「モンテベロ

通り」という名前がつけられました。 また、50周年を記念する石碑が芦屋市立潮芦屋交流

センターの庭につくられました。

モンテベロ市について

モンテベロ市はアメリカ合衆国カリフォルニア州ロサンゼルス市の近くにある住宅都市です。

2020年現在、人口60,982人、面積は21,23 k m²です。